○学校運営協議会

　矢掛町の学校運営協議会は、平成23年から町内全校で始まりました。学校評価をベースに導入されたもので、教育課程のPDCAサイクルの確立に大きな役割を果たしています。

　今年度は「自律した学習者」の育成を目指したカリキュラムマネジメントについて、生徒代表を交えて熟議を行っています。単元テスト・5時下校・準備学習の3点について、有効性や改善点について協議しました。6月は有効性、10月は改善点を中心に、学校運営協議会委員と生徒代表がお互いの意見を出し合いました。

（学校運営協議会での熟議の様子　協議内容の共有）

第2回学校運営協議会（令和5年10月19日）　熟議のまとめ

○単元テストと再テスト

・学習時間が増えた。なぜ間違えていたかを理解できるようになった。

・再テストが同じ問題なのはどうか。同じ範囲で問題を変えても良いのでは。

○5時下校

・家での時間が増えた。時間に余裕ができて、学習計画を立てやすくなった。

・5時に下校するので、学校を出た後の行動などが心配。

○準備学習

・理解度が上がりやる気もアップした。準備学習を行うことで主体性の向上につながる。

・準備学習をしてこない生徒をどうするか。

令和６年度も、引き続き熟議を行っています。

〇議題

以下の活動を通して、矢中生は「自ら考え行動」できているか。

１　自らの学習を調整する力の育成を目指した活動

内容	ねらい
定期テストの廃止、教科ごとの単元テストの実施	「短期集中的で詰め込み式の学習」から「(自ら考える)日常的・計画的な学習」へ
単元計画の明示	
再テストの実施（希望者）	理解度や学習意欲の向上
準備学習（予習課題）	内容を大まかにつかんだ状態（生わかり状態）を経て、意欲や関心、疑問をもって授業に臨む。
放課後学習相談	「１人で取り組む」「質問する」「人に教えながら確認する」「勉強の仕方を聞く」など自分に合った学習を考えたり実践したりする。
５時下校	自分なりの時間の使い方を主体的に考える。

２　生徒会活動

内容	ねらい
新入生歓迎会、壮行式、卒業メッセージ作成等	支持的、協働的な人間関係づくり
生徒会月間目標、生徒会新聞の発行	自発的、自治的な学校生活の改善・向上
体育会、合唱発表会等学校行事への参画・運営	
生徒総会、校則検討委員会	

３　「総合的な学習の時間」に関わる活動

内容	ねらい
「ふる里やかげ大発見」「職業調べ」「職場体験」「商品開発」「東京フィールドワーク」「地域貢献活動(やかプロ)」	ＳＤＧｓＩＩ「住み続けられるまちづくりを」の実現を目指し、考え行動する。
	課題を発見・解決する力、探究する力、表現する力、人間関係を築く力等の向上